

主な条例改正等

第484回定例会

大豊町情報通信基盤施設等の設置及び管理に関する条例

(賛成・全員)

○新ゆとりすと放送の開始に伴う、情報通信基盤施設等の設置及び管理運営について定める。

大豊町特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

(賛成・全員)

○集落支援員を集落巡視員と集落見守りに分け、集落支援員の報酬を増額する。

大豊町公共施設木質化推進基金条例

(賛成・全員)

○公共施設の木質化を推進するため、基金を設置する。

大豊町町民バス設置及び運行に関する条例の一部を改正する条例

(賛成・全員)

○町民バス無償化により小荷物輸送の許可が受けられなくなったため廃止する。

大豊町簡易給水施設の設置及び管理に関する条例

(賛成・全員)

○穴内1・1地区の簡易給水施設の完成に伴い追加する。



簡易給水施設

契約の締結

第484回定例会

30第2・3号

平成29年度補正大豊町地域情報通信基盤整備工事(第1期)請負変更契約

(賛成・全員)

契約金額

○変更前 595,598,400円
○変更後 568,234,440円

第485回臨時会

30第10・10号

梅雨前線豪雨及び台風7号災害林道立川千本線2号箇所災害復旧工事請負契約

(賛成・全員)

- 1 契約の目的 30第10・70号 梅雨前線豪雨及び台風7号災害林道立川千本線2号箇所災害復旧工事請負契約について
- 2 契約の方法 指名競争入札
- 3 契約金額 98,820,000円
- 4 契約の相手方 長岡郡大豊町 東土居83番地1 株式会社 東豊興業 代表取締役 豊永 英雄

行政報告

平成31年
第484回3月定例会



岩崎憲郎町長

○高齢者勲章(旭日単光章)

受章

永森宗雄氏(西峯)が、大豊町議会議員として3期務められた功績が認められ、2月22日の閣議決定で受章が決まり、伝達が6月下旬の予定となっております。

○平成30年災害報告

立川地域の被害について国の査定を受けた結果、林道24件、林道地滑り災害1件、公共災害40件、公共地滑り災害1件、農林単独で12件、公共単独で35件、合わせて113件となっております。また、2件

については、今後の状況により、対応の事業費が確定いたします。その2件の推定を含め、全体で総額29億7,084万8,000円の被害であります。

主な質疑

第484回定例会

一般会計(第8回)補正予算

▽岩崎憲郎町長
予算の裏付けがなければ支出負担行為にあたる事務及び事業ができないため、応急対応を含めた予算措置が、災害の場合は必要である。

▽前野由和議員
40億円を超す災害復旧費を計上し、今回の補正予算で13億9,700万円減額をしているが、異例な予算計上ではないのか。

平成31年度一般会計予算

▽小川智也議員

原本安定供給体制制度委託料の内容は。



下村賢彦
プロジェクト推進室長

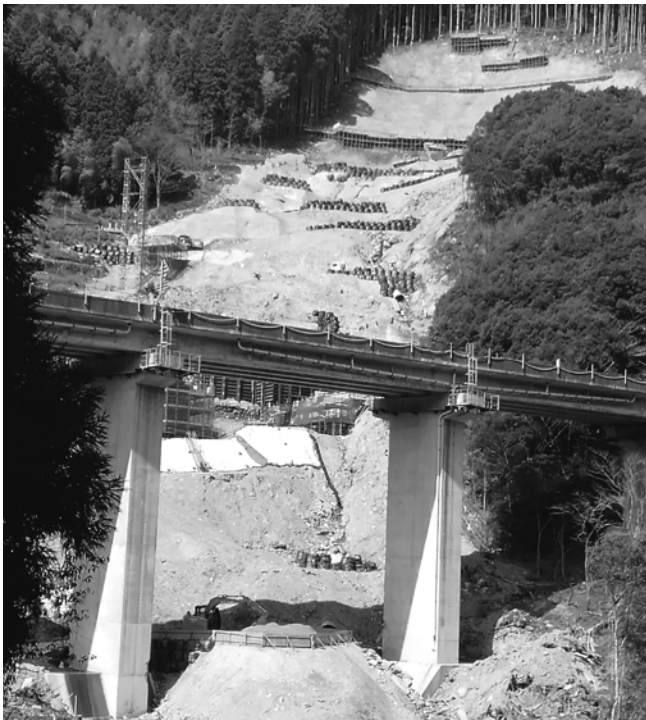
嶺北広域原木安定供給協



今井達也
総務課長

議会の事業として、情報通信技術の活用による原木の安定供給事業等を委託するもの。
▽前野由和議員
旧庁舎の解体等に関する財源及び計画は。

旧庁舎は31年度に社会資本整備総合交付金を充当して解体する予定であるが、新庁舎の建設時期や財源は決まっていない。



立川豪雨災害



木材流通の情報通信技術化